

地域の課題解決に向けた連携強化
学校法人文京学園とふじみ野市が連携協力包括協定を締結
～ 11月21日(月) ふじみ野市役所で協定調印式を実施 ～

学校法人文京学園は、2016年11月21日(月)、埼玉県ふじみ野市と連携協力に関する包括協定を締結します。本協定は2008年に初めて締結した包括協定の内容を発展・拡大したもので、今後は福祉、健康医療、環境保全といった地域課題の解決、ならびに地域人材の育成に向け、両者の連携協力のもとで取り組みを推進します。なお本協定の締結にあたり、同日にふじみ野市役所において協定調印式を実施します。

連携協力包括協定 経緯と概要

学校法人文京学園では、ふじみ野市にキャンパスを置く文京学院大学が掲げる「地域に根ざし、社会に開かれた大学」というテーマのもと、地域貢献として社会が直面する課題解決の取り組みを進めてきました。一方ふじみ野市では、総合振興計画として市民や各種団体、事業者などの多様な主体と連携する「協働のまちづくり」を進めており、その中で本学と共同で公開講座の実施や大学生の職場体験開催、祭事イベントへの協力など、さまざまな連携事業を実施してきました。

こうした背景のもと、両者の連携強化を図るため、2008年2月に初めて連携協力に関する包括協定を締結しました。その際の締結内容は人的交流の促進、知的・物的資源の相互利用などに留まるものでしたが、今回の締結ではこれまでに実施した活動の振り返りを行い、今後より一層の充実した連携・協力活動を展開するため、「社会福祉の充実」「健康医療の充実」「教育・文化・スポーツの発展と振興」「環境の保全・回復・創出」「産業振興」「地域コミュニティの発展」「人材育成」といった内容を中心としています。

両者に連携のための担当部門を設置し、具体的な活動内容に関して定期的な協議を行うことで、これら内容についての円滑かつ効果的な活動を展開します。

連携協力包括協定 協定調印式

日時：2016年11月21日(月) 15時30分より

場所：ふじみ野市役所 市長公室(埼玉県ふじみ野市福岡 1-1-1)

参加者：<ふじみ野市>

高畑博(ふじみ野市 市長)
朝倉孝(ふじみ野市 教育長)
熊木しづ子(ふじみ野市 市民生活部長)
中野則之(ふじみ野市 教育部長)

<学校法人文京学園>

島田昌和(学校法人文京学園理事長)
木村浩則(文京学院大学人間学部 学部長)
森村幸夫(文京学院大学 キャンパスディレクター)

< 学校法人文京学園について >

1924年、創立者島田依史子が文京区に開設した島田裁縫伝習所を起源としています。教育理念「自立と共生」を根拠とする先進的な教育環境を整備し、現在は文京学院大学、文京学院大学大学院、文京学院大学女子高等学校、文京学院大学女子中学校、文京学院大学文京幼稚園、文京学院大学ふじみ野幼稚園という6つの併設校を持ち、地域と連携しながら多彩な教育を実践しています。2014年には学園創立90周年を迎えました。

本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

学校法人文京学園 法人事務局総合企画室

三橋、谷川

電話番号:03-5684-4713

学校法人文京学園 広報事務局(株式会社プラップジャパン)

横山、五味渕

電話番号:03-4580-9104